

西建協だより

372号

2025年7月



HPアドレス

西建協だより」では、管内の様々な行政機関の方々から機会あるごとにご寄稿をさせていただいております。このたび、四月に行われました瑞穂長選挙にて当選されました山崎栄様より就任あたり、ご寄稿頂きましたので掲載を致します。また、先日投票が行われました東京都議会議員選挙にて、再選されました、森村隆行様、田村利光様、清水康子様より3期目へご寄稿をいただきましたので掲載いたします。

就任ご挨拶

瑞穂町 町長 山崎 栄

西多摩建設業協会ならびに会員の皆様には、西多摩地域における都市基盤整備ならびに地域の防災・減災に日頃より多大なるご尽力を賜り、心より御礼申し上げます。

また、災害時における応急対応業務に関する協定を締結いただいておりますことに對し、深く感謝申し上げますとともに、そのご支援を大変心強く感じております。今後とも変わらぬご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

私はこのたび、瑞穂町長としての重責を担うこととなりました。無投票という結果ではございましたが、それは同時に町民の皆様からの信頼の先取りだと重く受け止め、その信頼に一日一日、誠実に応え、町の発展と皆様の安心・安全な暮らしのために、誠心誠意努めてまいります。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

私は、もっと楽しく子育てできる町に、もっと安心して住める町に、もっと便利な町に、もっと活力ある元気な町に、もっと温かい地域福祉の町に、もっと文化の育つ町に、を目標として、さまざまな連携で生まれる協働のまちにより、町民の皆様に

「もっともつと住みたい町に」と実感していただくよう、まちづくりに励みます。

悲願であった多摩都市モノレール箱根ヶ崎方面延伸の計画決定が大きな起点となり、瑞穂町は多くの可能性をもつ魅力あるまちとして、時代の変化に対応しながら、活力ある元気な町に育てなければなりません。

一方で、町には豊かな自然、温かな人のつながり、そして多くの皆様が築き上げてきた農業・工業・商業の土台があります。その財産を生かしながら、今の時代にふさわしい町のかたちを、皆様と一緒につくっていききたいと思っています。

町政において最も大切なものは、「人」です。皆様の力なくして、どんな政策も、どんな未来図も実現することはできません。

皆様の声に真摯に耳を傾け、現場の知識、気付き、熱意を、町政のエンジンにしていきたいと思います。

結びに、貴協会の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会及び会員の皆様のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

東京都議会議員 森村 たかゆき

盛夏の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、6月22日の都議会議員選挙におきまして、青梅市選挙区にて三期目の当選を果たすことができました。貴協会からご推薦を賜りましたこと、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

今回の選挙では、都民ファースト代表として、様々な選挙区への応援など、地元での選挙活動以外にもある中でせんきよでしたが、多くの方々からご支持の声をお寄せ頂き三期目の当選となりました。

振り返ると、二期目は、多くの方々から期待を寄せていただくようになりました。2名の仲間を市議会に送り、大勢待さんが新たに市長に就任。地域に変化が生じていることが感じられるようになりました。一期目に蒔いた種は、若木へと成長したように思います。三期目は、皆で力を合わせて、花を咲かせたいと思います。若木は一本ではありません。多様な木が育ち、中には地域を支える大きな木に育ちそうなモノも現れる。水をやる人、新しい種を蒔く人、新芽を風雨から守る人も出てくるでしょう。

さて今回の選挙で私は、多摩格差の解消、防災対策の推進、森や自然を活かす街作りを重点政策として掲げました。とりわけ防災対策についていえば、急峻な地形に囲まれた西多摩地域では、激甚化、頻発化する自然災害への備えを着実に進めていく必要があり、そのためにも貴協会の皆様のお力添えが必要不可欠だと考えております。地域の防災力を高めていくために何が必要か、また、何が不足しているかなど、現場からの問題意識や見解をお聞かせいただけますと幸いです。今後、建設業界を取り巻く環境は、コロナ禍での設備投資の低迷や、働き方改革の本格始動等により厳しさを増すことになるかと承知しています。このような状況の下で、地域防災力の要である中小建設事業者の経営基盤の安定についてどうしていくべきか、皆様と意見交換しながら取り組んでいきたいと考えます。

三期目の森村は成熟したと感じていただけるように日々成長しながら、また、小池都知事との信頼関係を生かしながら、西多摩地域の活性化や、安全で安心な生活環境の整備などに力を尽くして参りますので、今後とも

よろしくお願いいたします。

3期目の議員活動にあたって

東京都議会議員 田村 利光

去る、六月二十二日、皆さまのお陰をもちまして、東京都議会議員に選出いただきました。

前回の選挙では、『勝てなかったけど負けなかった選挙』にしたが、この三期目を目指す今回の選挙は、私の不徳により、ご支援をいただいております皆様ご心配をおかけしたなか、厳しい嵐が吹く中で戦いとなりました。私自身、背水の陣、不退転の覚悟で臨みました。負けなかったのは、本当に皆さまのお陰と感謝申し上げます。選挙戦で西多摩各地を駆け巡り、道路橋梁をはじめとする社会インフラの整備の遅れなど、西多摩特有の課題、多摩格差を再認識するいい機会になりました。

さて、令和7年3月18日(火)に、檜原村上川乗地区都道において道路斜面崩落が発生しました。が通行止めとなっていました。一か月からず、4月12日(土)から車両通行止めが解除になりました。西多摩建設事務所をはじめ地元自治体が復旧に尽力をされたことですが、自然災害が発生した場合、地元に通じた建設事業者がいなければ、なにもできません。西多摩は、574km²、東京都の約二六%の面積と、東は福生から西は奥多摩雲取山まで、1,900m以上の標高差があります。この風光明媚な環境を維持するためには、西建協の皆様お力が必要です。

過酷な条件の中でのインフラ整備や災害対応に担ってきた高い技術力、地域を思う気持ちを更に發揮していただく環境を作っていく、社業の発展に繋げていただけるように、多摩地域発展の予算拡充等に努力することが、この次の四年での私の使命です。その上に、少子高齢化対策や産業活性化など、西多摩をTOKYO世界一都市への原動力にするべく、力を尽くしてまいります。

何卒、貴協会には、引き続きのご支援をお願い申し上げます。3期目の議員活動ご挨拶とさせていただきます。



ご挨拶

東京都議会議員 清水 やすこ

暑中お見舞い申し上げます。まずは、檜原村の都道206号線おきました土砂災害では、皆さまのご協力に深く感謝致します。また日頃より、岩浪会長はじめ西多摩建設業協会の会員の皆様には大変お世話になつており、この場をお借りしまずは御礼申し上げます。

さて、先月、東京都議会議員選挙が執行され、私も僭越ながら立候補いたしました。そして、2期目に臨んだ4年前と同様、今回も大変厳しい戦いとなりました。そのような中、西多摩建設業協会の皆様にはご推薦を賜り、大変に勇気づけられました。今回、幸運にも再び議席を与えていただきまして、これも皆様のお力添えがあつてのものとの身の引き締まる思いであります。これらの四年間、引き続き西多摩の声を都政に反映させるため尽力していきたいと考えております。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

選挙期間中は、2期8年の実績を皆様にお示し、集大成の3期目を目指して、西多摩地域にさらなる貢献をすること何にでもチャレンジできるということで臨みました。私はこれまでの8年間と同じように、前例に囚われることなく、都民ファースト（西多摩ファースト）の視点で、皆さまの「困っている」声を拾い続けてまいります。今後何かございましたら、ご遠慮なく声を掛けください。

結びにあたり、西多摩建設業協会は今後益々のご発展、会員の皆様のご健勝、ご事業のご繁栄、西多摩経済の発展をお祈り申し上げます。私のあいさつとさせていただきます。

これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

STOP！熱中症 クールワークキャンペーン（職場における熱中症予防対策）

気温の高い夏季には、熱中症が多発しております。適切な対策をとり熱中症予防に努めましょう。

熱中症の予防については、第14次労働災害防止計画において、下記のとおり目標が設定されています。

アウトプット指標：熱中症災害防止のために暑さ指数を把握し活用している事業場の割合を2023年と比較して2027年までに増加させる。

※を第13次労働災害防止計画期間と比較して減少させる。詳細は下記労働局サイトURLをご確認下さい

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133.html>



6 月 事 業 計 画

- 6 日 事業委員会
- 12 日 広報委員会 358号編集
- 13 日 三多摩建設業連合会 令和6年度総会
- 16 日 総務委員会
- 17 日 理事会

7 月 事 業 計 画

- 10 日 災害対策安全委員会
- 10 日 広報委員会 372号編集
- 11 日 事業委員会
- 14 日 総務委員会
- 15 日 理事会

◇ あ と が き ◇

今年も暑い日が続き、体調管理も中々難しいのではないでしようか。

6月より熱中症対策が義務化されております。空調服の着用や、適切な水分、塩分補給など対策をお願いいたします。

厳しい残暑がまだまだこれから続くとは思いますが、無理しないことを優先とし、安全第一でいきましょう！

広報委員会

西多摩エリア随一 国家試験受験対策予備校 都内日建学院でココだけ！

日建学院 青梅校

無料 駐車場 完備 通学らくらく！

合格 のための受験対策講座

2025年度 開講講座のご案内

講座名	コース名	通常学費 (税込)	講義日程	開 講
1級土木施工管理技士	一次	¥308,000	火・木(夜間)	3月中旬
	二次本科	¥165,000	火・木(夜間)	7月中旬
2級土木施工管理技士	前期一次	¥242,000	火・木(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥275,000	火・木(夜間)	6月下旬
1級建築施工管理技士	一次	¥330,000	月・水(夜間)	3月中旬
2級建築施工管理技士	前期一次	¥176,000	月・水(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥220,000	月・水(夜間)	8月中旬
給水装置工事主任技術者		¥242,000	月・水(夜間)	8月上旬
宅地建物取引士	スーパー本科	¥308,000	水(昼間)	4月中旬

毎年たくさんの有資格者が青梅校から誕生しています！
次はあなたの番です！

詳細は随時ご説明いたします。お気軽に下記までご連絡ください。

東京都青梅市河辺町6-8-14 西多摩建設業協会内
青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川
日建学院 立川校 090-4171-6169 高橋かおり